



洗心

～日々新しく～



一人一人が動いてこそ。。。。

車座になって話し合っているのは、たてわり班のメンバーです。

児童会執行部が集会を開き、たてわり班で行っているそうじの取組について、再考を呼びかけました。執行部からの話は、次のような内容でした。

- ・時間いっぱい、すみずみまで、きれいにそうじをしている人がいる。
- ・一方で、掲示物を見ているなど、一生懸命とは言えない様子を見かける。
- ・この状況を、私たちは本気で変えたいと思っている。

そこで、たてわり班ごとに話し合い、自分たちの班に合った目標を3段階で設定しました。

レベル1：遅れないように集合する。

レベル2：ぞうきんをしぼり、掃除用具を準備して並ぶ。

レベル3：早く終わったら自分で仕事を見つけて行う。 というように。

掃除の後には、この目標に沿って、班ごとに振り返りを継続していくことになりました。

きれいな学校にしたいというみんなの願いを実現するために、一人一人の責任を問うた児童会執行部。それを受け止め、動き始めた子どもたち。集団生活においてしばしば起きるこのような問題に、まっすぐに向き合おうとしています。

学校教育目標「自ら学ぶ 共につくる」に向けて

1 主体的な学びづくり 2 創造的な学びづくり 3 成長を支える環境づくり

の三つを柱に教育活動に取り組んでいます。今回は「2 創造的な学びづくり」より、「5自らつくる健康な体、健康な生活」の実践をお知らせします。

さわやかに 1000mをかけぬけて

- ・自分の目標記録の達成をめざして、最後まで粘り強く走りきる
- ・いっしょに走る仲間のがんばりを応援し、認め合うこと

この二つを目標に、1000m走タイムトライアルを実施しています。

グラウンドをスタートして校舎を2周するコースを、全学年児童が走ります。同じコース、同じ距離なので、毎年の記録を比較し、自分自身の記録向上をめざすことができます。

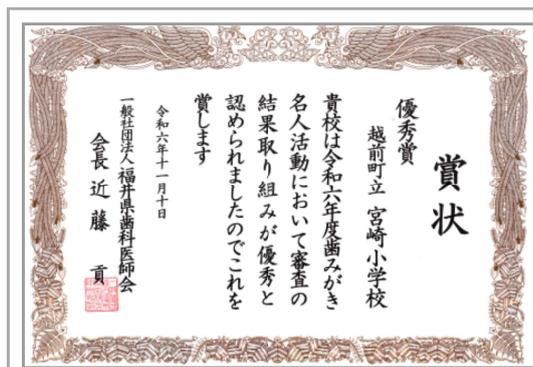
一人一人の目標に向かって、体育の時間に練習を重ねました。練習の時から、子どもたちは友達を温かく応援します。苦しくて歩いてしまいそうになっても、友達や先生に励まされてもう一度走り出す姿、友達と競り合って「負けないぞ」と力を振りしぼる姿は、本当に輝いて見えます。

また、天気の良い昼休みには、運動委員会の児童が自主練習を呼びかけました。「走りたい人この指とまれ」方式の希望制で、強制ではありません。応援したり、軽快なBGMをかけたりして、気持ちよく走れるよう工夫していました。



走ることは個人的な活動ですが、こうして学校全体で取り組むことで、いっしょに目標に向かっていく一体感を味わうことができたと思います。

たくさんのご家族の方が応援にかけつけてくださったり、お家で励ましの声をかけてくださったりしたことも、子どもたちの力になりました。



Happy News!

9月にお知らせしました保健委員会の取組が、福井県歯科医師会より「歯みがき名人活動優秀賞」の表彰を受けました。よきによき宮崎っ子プロジェクト活動を認めていただき、今後の励みになると思います。